

教科名

G・S科



【年間計画】年間を通して、次に示すような単元を学習していきます。

月	第1学年	月	第2学年	月	第3学年
4	Get Ready Program0 アルファベ ットを確かめよう	4	Program0 Classroom English PROGRAM 1 Start of a New School Year	4	Program 1 Bentos are Interesting!
5	Program1 友だちを作ろう	5	Program2 Leave Only Footprints	5	Program2 Good Night. Sleep Tight.
6	Program2 1-Bの生徒たち Program3 タレントショーを開こう	6	Program3 Taste of Culture	6	Program3 A Hot Sport Today
7	Our Project1 あなたの知らない私	7	Our Project 4 「夢の旅行」を企画しよう	7	Our Project 7 記者会見を開こう
8・9	Program4 Let's enjoy Japanese Culture. Program5 The Junior Safety Patrol	8・9	Reading1 PROGRAM 4 High-Tech Nature	8・9	Program4 Sign Languages,
10	Program6 The Way to School	10	Program5 Work Experience	10	Program5 The Story of Chocolate
11	Program7 Research on Australia	11	PROGRAM 6 Live Life in True Harmony Our Project 5 こんな人になりたい	11	Program6 The Great Pacific Garbage Patch  Our Project 8 あなたの町を世界にPRしよう
12	Our Project 2 この人知っていますか	12	Reading 2	12	PROGRAM 7 Is AI a Friend or an Enemy?
1	PROGRAM 8 The Year-End Events	1	PROGRAM 7 A Gateway to Japan	1	Special Project 中学校の思い出を残そう
2	PROGRAM 9 A Trip to Finland PROGRAM 10 Skits (Grandma Baba's Warming Ideas!)	2	PROGRAM 8 A Hope for Lasting Peace Our Project 6 この1年で得た「宝もの」	2	Further Reading 2 Reading Steps
3	Our Project3 私が選んだ1枚	3	Reading 3		

\*表中の数字は、月を表しています。行事・時間割の切替え等で多少前後致します。

【教科における観点別評価項目】

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

評価・評定は定期テストがすべてではありません。日々の授業の小テストや単元終了時に行われるパフォーマンステスト等で、授業中に学習した文法項目を正しく使えているか、使おうとしているかの確認が行われます。

1時間ごとの授業目標の達成・定着が「十分である」ことが、日々の評価Aにつながり、その積み重ねが、その観点の評価Aとなり、最終的に3つの観点別評価と、上に示された各観点によって評定が出されます。

G・S科においては、1年生から3年生までの3年間日々の活動を重視し、以下の4項目を考慮して評価をします。

- ◇言語活動への取り組み姿勢
- ◇定期テストと単元末パフォーマンステストの結果
- ◇授業中の態度・姿勢
- ◇ノート、ワークなど取組状況

## 評価・評定の3観点と評価の際の視点・方法

### (1) 知識・技能

- ア、 語彙についての知識・理解がある
- イ、 語順・文型などの知識・理解がある
- ウ、 まとまった英文の内容を読み取れる
- エ、 発音やイントネーションに気をつけながら、正確に発音できる
- オ、 まとまった内容の英語を聞き取れる

### (2) 思考・判断・表現

- ア、 英語の質問に英語で答えられる
- イ、 英語を使って自己表現できる
- ウ、 場面に応じた表現を考えることができる
- エ、 英語による質問・依頼・指示などに対し、適切に応じることができる

### (3) 主体的に学習に取り組む態度

- ア、 コミュニケーション活動に意欲的に取り組んでいる
- イ、 授業に積極的に取り組んでいる
- ウ、 ワーク等や予習・復習・宿題に進んで取り組んでいる
- エ、 学習内容を理解するために工夫をし、言語活動で習得事項を用いている